

まちづくり通信

3 March

やまだ

山田学区(1月31日現在)

人 口	8,070人
男 性	3,981人
女 性	4,089人
世帯数	3,095世帯

発行者: 山田学区まちづくり協議会 (山田市民センター内)

〒525-0063 草津市南山田町678

Tel・Fax077(562)0044



『ヨシ刈り』

～1月26日(日)～

恒例の『ヨシ刈り』が今年も北山田漁港向かいの湖岸緑地にて行われ、寒い中多くの皆さんに参加していただきました。長く伸びたヨシを刈り取った後、たいまつを作り、火入れをしました。市環境課より、ヨシが琵琶湖の環境保全を担っていることなどを話していただき、山田21ふるさと健・辛推進委員会が準備された「ぜんざい」を美味しくいただきました。



《町別懇談会を終えて》 総括研修会

～2月5日(水)～

今年度の学区同和教育推進協議会の活動を締めくくる研修会を実施しました。モデル町の岡町内会から町内の取り組みを発表された後、人権センターより町別懇談会の成果と今後の課題について話がありました。

町別対抗
ボウリング大会

～2月28日(日)～



ACT草津にて参加者56名での町別対抗戦と個人戦を競い合いました。ブービー賞などもあり、大変盛り上がりしました。



<団体の部>

優勝 出屋敷町

準優勝 北山田町

第3位 南山田町

<個人の部 優勝者>

男 性 柴田 了一

女 性 端村 泰子

小学生 堀井 世梨奈

わんぱくひろば 雪あそび～1月25日(土)～



バスに乗ってマキノ高原スキー場に雪あそびに行きました。そり遊びや雪だるま作りなど、それぞれ好きな雪あそびを楽しんだ後、班対抗そりすべり大会があり、楽しい一日になりました。



広報編集委員を募集しています!

山田学区まちづくり協議会では、協議会広報誌の充実を図るため、まちづくり通信『やまだ』の編集委員を募集します。

応募期間 3月17日～4月18日

《問い合わせ・申込み》

協議会事務局(山田市民センター内)

☎562-0044



=新しい消防車をお披露目=

～1月19日(日)～

草津市消防団第4分団に新しい消防車が入り、その披露式が北山田漁港で行なわれました。



～卒園式・卒業式の日程～

松原中学校 3月11日 ★ 山田小学校 3月19日

山田幼稚園 3月18日 ★ 草津第二保育所 3月25日

すぎのこ保育園 3月26日 おめでとうございます!

山田学区

25年度を振り返って



ちびっこ相撲大会(5月)

25年度が
スタートしました。



まちづくり協議会総会(5月)



ちびっこ力士たちが
ちからいっぱい相撲
を楽しみました。



アドベンチャーハウス
宿泊体験(7月)



山田学区平和祈念
戦没者追悼式(6月)



平和記念事業として
講演会とコンサート
も開催しました。

まちづくり協議会
先進地研修(9月)



兵庫県朝来市を視察

今年は40名の子
どもたちが参加し
ました。



学区民体育祭(10月)



好天に恵まれ
元気いっぱい。

山田ふれあいまつり(10月)



たくさんの方が来
場され、にぎやか
な祭りになりました。



市長とトーク(11月)



総合防災訓練(11月)



事業サポーター募集

小学生対象の宿泊体験「アドベンチャーハウス」と、土曜日の「わんぱくひろば」の運営をサポートいただける方を募集します。「地域の子どもは地域で見守り育てよう」子どもたちの健やかな学びに関わりたいとご賛同いただける方は、下記にご連絡ください。

山田地域協働合校推進委員会
事務局 山田市民センター まで

やすらぎ学級

～心豊かに、健やかに、
生き生きと過ごすために～
市内在住・在勤の60歳以上の方が対象です。年間6回程度、館外研修やクラブ活動(歌謡・料理・グラウンドゴルフ)があります。あなたも参加しませんか。

問い合わせ先 山田市民センター

すくすくランドであそぼう

市内の1才以上、幼稚園入園までのお子さんをお持ちの方、親子でご参加ください。

活動日

毎週月曜日

10:30～12:00

場所

山田市民センター

青少年健全育成山田学区民会議 広報欄

山田だいこん

すこやかセミナー

子どもたちをとりまく環境の変化

～何が子どもたちを阻害しているか～

2月18日に山田公民館において、京都市で『せんせのがっこ』 中西教室を、主宰されている 中西 実さんを講師にお迎えし、講演をしていただきました。

《講演内容のポイントは》

大人から見て「困った子」が、実は一番困っている子どもなのです。大人の白い目が子どもを、いじめなどの加害者にしてしまうところがあります。

- 子どもはみんな自分をみてほしいと思うので、自分を出して大人に投げかけている。
- 地域や保護者、教師みんなが、子ども一人ひとりの話をしっかり聞いてあげる。
- 子どもが安心して会話できる関係が大切である。
- 子どもは大人が常に見守ることが大切である。



先生がいろいろ体験されたことを、ギター・ピアノの演奏を交えながら、楽しくわかりやすくお話をしていただき、とても有意義な講演会でした。この講演が子育てにお役に立てばと思います。

たくさんの方に、ご参加いただきありがとうございました。

参考までに中西実さんの本を紹介します。

- ★ 楽しみながら子育てを
- ★ 笑顔あふれる子育てのひ・み・つ
- ★ 教室はくもりのちはれ～親と教師は二人三脚～
- ★ 居心地のいい学校～子どもも、親も、先生も



～ お知らせ ～

平成25年度青少年健全育成会議にて、挨拶運動の標語を募集しました。たくさん子どもたちが考えて啓発作品を出してくれました。ありがとうございます。草津市に入選した作品を紹介します。

こんにちは この言葉だけで 仲間が増える

上嶋美音さん

また、草津市青少年育成会議から前会長の久保純治さんが、地域のいろいろな活動に貢献いただいたことに對し、表彰を受けられました。